

令和6年1月23日
農林水産部

報道機関各位

令和5年度山形県田んぼダム推進情報連絡会（第2回）の開催

このことについて、下記のとおり会議を開催いたしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

近年、豪雨災害が激甚化・頻発化している状況を踏まえ、国と県では河川流域のすべての関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進し、県内各地で水害を軽減させる対策が進められています。

本連絡会については、その取組みの一環として、水田の雨水貯留機能を活用して洪水の流出時間を遅らせる「田んぼダム」を推進するため、県内の関係団体や行政が情報共有や課題等の検討を行うものです。



令和2年7月豪雨時の最上川の氾濫（河北町吉田から望む）

（田んぼダムとは）

水田に雨水が貯留される機能を活用し、水田の排水口に流出量を抑制する調整板などを設置することで、水田から時間をかけて雨水を排水し、水路や河川の水位の上昇を抑えて、下流域の湛水被害リスクを低減する取組み。

- 1 日 時 令和6年1月29日(月) 13時30分～15時30分
- 2 場 所 山形県土地改良会館4階 大会議室(山形市松栄1丁目7-48)
- 3 内 容 (1) 講演「田んぼダムに関する国の動向について」
農林水産省農村振興局農地資源課 課長補佐 石森 健市 氏
- (2) 令和5年度の取組報告
田んぼダムに関するアンケート実施結果など
令和6年度の実施予定
動画配信による田んぼダムの普及(デモ動画)など
- (3) 意見交換



YouTube 配信を予定している動画のサムネイル

4 参集者

- ・活動団体：NPO法人みさと田園空間クリエイターズ(天童市)、塩野地域資源保全会(新庄市)、野川地域農地・水・環境保全組織(長井市)、農地・水・環境保全組織いなばエコフィールド協議会(鶴岡市)
- ・行政機関等：村山・置賜管内の市町、東北農政局、山形県、山形県土地改良事業団体連合会

- 5 その他 会場内に記者席を用意しますので御利用ください。



【問合せ先】農村整備課 担当：農村防災・災害対策主幹
門脇 健 電話 023-630-2157
報道監 農林水産部次長 齋藤 邦仁